

第3回薬学教育調査・研究・評価委員会議事録

日 時：2022年8月2日（火） 10：30～13：10

形 式：オンライン会議（Zoom）

場 所：（ホスト会場）薬学教育協議会事務局

出席者：別記1

配付資料：別記2

1. 薬学教育モデル・コア・カリキュラム 前文「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 改訂の概要」
（案）について（資料1-1）
「Ⅱ. 主な具体的変更点」、「Ⅴ. 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの運用方法」について意見交換を行った。本日の意見を参考に改めて修正案を作成し、再度提案することとした。
2. 薬学教育モデル・コア・カリキュラム「A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力」（案）
について（資料1-2）
各資質・能力の冒頭に英語略号を記載すべきか意見交換を行い、番号で示した方が良いのではないかと意見があった。また、「A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力」と各大項目 B～G との関連の概略などについて議論し、各大項目の学修目標の作成後に再度議論することとした。
3. 表記等の統一について（資料2）
本間代表理事が説明した。
4. 文部科学省からの説明（薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂に関する専門研究委員会（第4回）における意見）（資料3）
文部科学省から説明があり、意見交換を行った。
5. 専門研究委員会（第2回）における主な意見とその対応について（資料4）
本間代表理事が資料に基づき説明し、ワーキンググループ等で対応されていることを確認した。
6. 専門研究委員会（第3回）における主な意見について（資料5）
本間代表理事が資料に基づき説明し、ワーキンググループ等で対応されていることを確認した。
7. 日本口腔ケア学会からの要望について（資料6）
本間代表理事が資料に基づき説明し、ワーキンググループ等で対応されていることを確認した。
8. 6年制課程における薬学教育の質保証に関するとりまとめ（案）について（資料7）
文部科学省から説明があり、意見交換を行った。

以上

別記1 第3回薬学教育調査・研究・評価委員会

構成委員	氏名（敬称略）	所属	出欠
専門研究委員会	本間 浩	薬学教育協議会 代表理事	○
	平田 收正	和歌山県立医科大学薬学部 教授	○
	小佐野 博史	帝京大学薬学部 名誉教授	○
	鈴木 匡	名古屋市立大学薬学部 教授	○
薬学教育協議会推薦	亀井 美和子	帝京平成大学薬学部 学部長	○
	後藤 直正	京都薬科大学 前学長	○
	大津 史子	名城大学薬学部 教授	○
	伊東 明彦	帝京平成大学薬学部 教授	○
教科担当教員会議 メンバー代表	高橋 秀依	東京理科大学薬学部 教授	○
	小澤 孝一郎	広島大学薬学部 教授	○
	角山 香織	大阪医科薬科大学薬学部 准教授	○
	荒田 洋一郎	帝京大学薬学部 教授	○
日本薬剤師会	長津 雅則	日本薬剤師会 常務理事	○
	松浦 正佳	日本薬剤師会 理事	○
日本病院薬剤師会	石井 伊都子	千葉大学医学部附属病院 薬剤部長	○
	高田 龍平	東京大学医学部附属病院 薬剤部長	○
オブザーバー	井上 圭三	帝京大学 副学長	○
	小西 靖彦	静岡県立総合病院	
	河野 文昭	徳島大学大学院医歯薬学研究部	
		文部科学省高等教育局医学教育課	○
		厚生労働省医薬・生活衛生局総務課	○

別記 2 配付資料

資料 1-1：薬学教育モデル・コア・カリキュラム 前文「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 改訂の概要」（案）

資料 1-2：薬学教育モデル・コア・カリキュラム「A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力」（案）

資料 2：表記等の統一について ver.2_修正

資料 3：薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂に関する専門研究委員会（第 4 回）意見

資料 4：専門研究委員会（第 2 回）における主な意見とその対応

資料 5：専門研究委員会（第 3 回）における主な意見

資料 6：日本口腔ケア学会からの要望

資料 7：6 年制課程における薬学教育の質保証に関するとりまとめ（案）

参考資料：

薬学教育モデル・コア・カリキュラム 前文「薬学教育モデル・コア・カリキュラムの考え方」